

名古屋能楽堂

三月特別公演

平家の貴公子が、懐かしい琵琶の音につられて姿を現す「経政」
花見禁止の場所の見張りを命じられた主人公は、目の前の誘惑に我慢できなくなり…「花折」
真っ白な雪の精が月明かりに舞う「雪」
名刀「小狐丸」誕生の物語！「小鍛冶」
仕舞含め、五流派による色とりどりの演目をお楽しみください。



写真左上：能「雪」 提供：金剛永謹 写真右上：能「経政」 撮影：辻井清一郎
写真下：能「小鍛冶」 撮影：工房 円

能

能

狂言

能

「小鍛冶」(宝生流)
前シテ 衣斐 愛
後シテ 内藤 飛能

「雪」(金剛流)
シテ 熊谷真知子
雪踏之節子

「花折」(和泉流)
シテ 今枝 郁雄

「経政」(金春流)
シテ 本田布由樹

令和7年

3月2日(日) 13:30開演
(12:30開場)

指定席 5,200円
自由席(一般) 4,200円
自由席(学生) 2,000円

12月18日(水)より
前売券発売

名古屋能楽堂 三月特別公演



番組組

シテ 平経政 豊
フキ 僧都行慶

笛 本田由樹
大鼓 飯富雅介

小鼓 船戸昭弘
大鼓 河村裕一郎

地謡

氷見 啓明
小島 芳樹
前田 登
矢代 隆夫

狂言 花折(和泉流)

シテ 新発意
アド 住持
立頭 参詣人
立衆 参詣人

後見 今枝郁雄
野村友彦
野村又三郎
野村信朗

能 雪(金剛流)

シテ 雪の精
フキ 旅僧

笛 熊谷真知子
大鼓 橋本幸
小鼓 山村友子
後藤嘉津幸
河村眞之介

「イヤホンガイド」

◆能「経政」 日本語 田崎未知 (能楽研究家・名古屋能楽堂イヤホンガイド)
◆能「雪」 日本語 川崎瑠子 (能楽イヤホンガイド名古屋)
◆能「小鍛冶」 日本語 立松尚子 (能楽イヤホンガイド名古屋)
日本語 伊藤利香 (名古屋能楽堂イヤホンガイド)
英語 南谷みどり (能楽イヤホンガイド名古屋)

後見 宇高竜成
宇高徳成
瀧澤由美子
田中春奈
平澤由美子

シテ 楊貴妃 観世流
瀬戸洋子

仕舞 鮎之段(喜多流)

シテ 松山裕貴
吉沢幸親
松井俊介
伊藤英毅

能 小鍛冶(宝生流)

前シテ 童子
後シテ 稲荷明神
フキ 小鍛冶宗近
ワキツレ 橋道成
アイ 末社の神

能 小鍛冶(宝生流)

後見 衣斐愛
内藤飛能
飯富雅介
相元正樹
伊藤泰

笛 山村友子
大鼓 福井聡介
小鼓 河村裕一郎
大鼓 加藤洋輝

後見 松浦祥子
坂口侑
竹内孝成
平田正文

地謡

中村成利
鷺野健
平田孝成
石塚尚寿

(午後五時半頃終演予定)

◆能解説「経政」(つねまさ)

京都の仁和寺御室では、幼い頃より親しんでいた平経政が若くして合戦で命を落としたことを悲しみ大納言の僧都行慶により法要が行われていた。経政が愛用していた琵琶の名器である「青山」を据え、僧たちの誦経による中にも、経政の霊が現れる。灯火の影に姿も定かでない様子の経政はかつて「青山」を手に詩歌管絃を奏した様子を懐かしむが、やがて修羅の地獄の有様を見せ、灯火の姿を消すのであった。
「青山」(松上安泰)「獅子丸」は藤原貞敏が唐より持ち帰った琵琶の名器。それぞれ、青い山、黒い象、獅子の模様があり、「松上」獅子丸は能・絃上にも登場します。
前後二つにわたる場面の展開がないシンフルな形式の夢幻能ですが、若くして戦死した音楽を愛する貴公子の姿には時代を超えた哀切があります。以前、長野県を訪れた際に足を運んだ「無言館」という戦没画学生慰霊美術館を思い出します。(本田由樹)

◆狂言解説「花折」(はなおり)

花盛りの庭を持つ住職は寺内に荒らされては迷惑と考え、(花見禁制)と修行僧の新発意(しんぱつ)に言い付けて外出します。留守を預かる新発意のもとへ花見の団が訪れますが、中へ入らずに門前で断ると、旦那衆は堀越しに外から桜を愛でて酒宴を為す始末。その様子が疎ましかった新発意も次第次第に羨ましくなりました。出家狂言と分類される中では賑やかな大勢物で、未熟で無邪気ゆえな修行僧の失敗談です。
能「西行校」のバロケイとも位置付けられ、古くは「花折新発意」というタイトルで伝承されてきました。
舞台上には桜の作り物も登場させ雰囲気を増し、まさに華を添えます。(井上松次郎)

◆能解説「雪」(ゆき)

能「雪」は金剛流にのみある雪の結晶の様に美しく繊細な曲で、舞金剛と言われる当流の宝物のような曲です。
奥州末の松山(仙台)の北に於いては諸国をめぐる旅の僧は今度は摂津・大坂の天王寺へ参ろうと思ひ旅を続けます。野田の渡まで来たとき東西も判らなくなるほどの大雪が降ってきた。仕方がなく暫く休もうと思ひ立つたその時、舞が置かれた作物の仕廻しが静かに下る雪の中に佇む美しい女が姿を現します。
女人はなんと素晴らした雪の景色で、うさぎと聞いて出します。そして「自分が何者なのか、なぜ此処に現れたのかも判りません。迷いがあるらしいのでこの迷いを晴らしてください」と僧に頼みます。僧は雪の精であることを悟り、仏法の功德を信じて成仏するように諭します。雪の精は静かに作り物を捨てて月明かりの下、廻雪の舞を舞いながら煩悩も晴れたのでしょうか、自分の姿が恥ずかしいと有明と共に消えて行きます。
「雪路」拍子的小書(特殊演出では雪の中のことなので音を立てずに拍子を踏みます。席の舞は無声となります。)(熊谷真知子)

◆能解説「小鍛冶」(こがね)

時の帝、冬天皇より、三条の小鍛冶宗近ワキの元に、帝の剣を打ち奉れとの勅命が下ります。勅使の橋道成ワキツレから命を受けた宗近は、剣を打つにも、自分と同等の力を持つ相手が見えないことに困り果ててしまいます。そこで宗近は神力に訴え、氏神様である稲荷明神に祈願をします。そこへワキの童子(前シテ)が宗近に声をかけ、宗近に下った勅命のこと、更には中国の剣の話や日本武尊と草薙の剣の物語を詳しく語り、そして宗近は宗近に、剣を打つための力を整えておくことを伝え、力を貸すことを約束し姿を消します。
宗近が剣を打つ準備を整え、祈りを捧げていると、稲荷明神(後シテ)が現れ、宗近の相槌を促します。槌の音を天地に響かせつつ剣を打ち、表には小鍛冶宗近裏に小狐と鈴を刻み、見事な剣が打ち上がり、稲荷明神は道成に剣を捧げると、麓雲に乗り、稲荷の峯に帰っていきます。名刀の作者として知られる宗近を扱った人気曲です。(衣斐愛)

三月特別公演事前学習講座
2月15日(土) 14:00~16:00

受講チケット500円
◆能「経政」・「雪」・「小鍛冶」のあらすじ、見どころを解説します。詳細は事前学習講座チラシをご覧ください。
※事前学習講座のチケットは、名古屋市文化振興事業団の管理する文化施設窓口にて取り扱いをしております。

チケット料金(税込) ※前売券発売日 令和6年12月18日(水)

	指定 Reserved	自由 Non reserved	
		一般 Adult	学生 Student under 25 years old
前売 Advance sale	5,200円	4,200円	2,000円

* 学生券は25歳以下を対象とします。* 未就学児のご入場はお断りいたします。
* チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。

* 事業団友の会会員・障がい者手帳をお持ちの方(付添者1名含む)は400円引きです。(学生券の割引はありません。)
(名古屋能楽堂・事業団チケットガイド・事業団施設窓口のみ。各割引の併用はできません。)

前売券取扱所 Ticket Office

名古屋能楽堂 TEL.052-231-0088

* 前売券発売日当日は、お電話が繋がりにくいことがあります。

名古屋市文化振興事業団チケットガイド TEL.052-249-9387

(平日9:00~17:00/チケット郵送可)

名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口・土日祝日も営業でごめいいただけます。

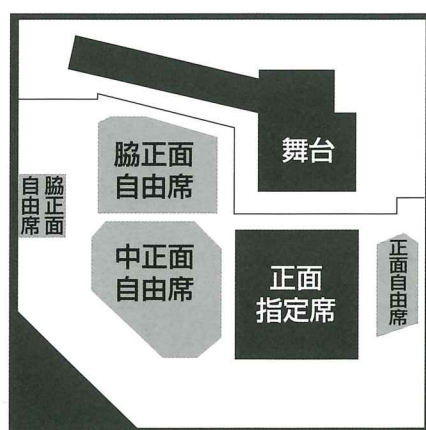
(工事休館などがありますので、ホームページでご確認ください。)

チケットぴあ/Pコード530-687

* 外国籍が証明できるパスポート等を持参された方には前売・当日とも割引します。(名古屋能楽堂取扱いのみ)

Discount is available by showing passport or other proof of foreign nationality. (at Nagoya Noh Theater only)

お問い合わせ 名古屋能楽堂 TEL 052-231-0088 FAX 052-231-8756



公演についての最新の情報は
名古屋能楽堂ホームページを
ご覧ください。



https://www.bunka758.or.jp/facility/nougakudo/